

2018年12月の邦人犯罪被害事例

在フランス日本大使館領事部

12月中に大使館領事部に届けられた邦人の犯罪被害件数は46件で、2018の合計は、計497件となりました。

今月のコメント!

◎2018年の被害報告は計497件で、約87%がスリ・置き引き被害であり、発生場所は地下鉄車内・駅構内が約26%と一番多かったです。引き続き、十分ご注意ください。
◎渡航にあたっては、外務省海外旅行登録「たびレジ」への登録をお勧めします。

【2018年12月の被害届分析表】

○被害手口	当該月	累計
強盗	2	6
ひったくり	4	29
スリ	25	284
置き引き	15	147
車上狙い	0	16
侵入盗(空き巣等)	0	13
偽警察官	0	0
その他の手口・不明	0	2
合計	46	497

○事件発生時間帯	当該月	累計
0時台～5時台	1	6
6時台～9時台	0	63
10時台～13時台	12	108
14時台～17時台	14	149
18時台～21時台	15	129
22時台～23時台	1	29
不明	3	13
合計	46	497

○事件発生曜日	当該月	累計
月曜日	9	61
火曜日	4	62
水曜日	10	59
木曜日	3	73
金曜日	7	74
土曜日	6	86
日曜日	7	79
不明	0	3
合計	46	497

○平日・休日の別	当該月	累計
平日	28	314
週末・祝祭日	18	180
不明	0	3
合計	46	497

○発生場所	当該月	累計
○パリ市内及び近郊		
地下鉄車内・駅構内	17	127
RERのB線	1	30
上記以外の電車・駅構内	0	1
凱旋門・シャンゼリゼ通り界隈	0	23
エッフェル塔界隈	3	13
オペラ座界隈	6	70
ルーブル・オルセー美術館界隈	4	26
上記地区以外のレストラン・カフェ	1	23
上記地区以外のホテル	1	24
上記地区以外の路上	3	48
その他の場所・不明	2	44
○パリ市とその近郊以外		
電車・駅等交通機関	4	29
レストラン・カフェ等	0	10
ホテル	2	7
路上	1	14
その他の場所・不明	1	8
合計	46	497

○性別区分	当該月	累計
男性	21	243
女性	25	254
合計	46	497

○年齢	当該月	累計
20歳未満	3	21
20歳代	16	114
30歳代	11	93
40歳代	4	83
50歳代	6	94
60歳代	6	65
70歳以上	0	27
不明	0	0
合計	46	497

○月別発生件数(2018年)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
39	38	45	25	34	43	38	52	48	39	50	46	497

【12月の被害例】

1. オペラ通りのスターボックスでお茶を飲んでいる際、男性からサクレ・クール寺院までの行き方を尋ねられた。男性が見せる地図を広げて説明したが、店を出る際に足元に置いていたリュックが盗まれていることに気づいた。(女性在留邦人)
2. Poute de la Chapelle 駅構内に入ろうとした際、男女2人に囲まれた。振り払おうとしたが、カバンをひたたくられた。(男性旅行者)
3. Chatelet 駅構内で電車を待っている際、スーツケースの上に置いていたカバンを盗まれた。(女性旅行者)
4. オペラ駅構内で子どもを背負う為、ショルダーバッグを置いてしゃがんでいる際、同行の妻に対して女性が話しかけてきた。言葉がわからなかったため、自分が対応しようとしたが、背後から別の女性がショルダーバッグを持ち去った。(旅行者4人家族)
5. ルーブル美術館付近で、男性からルーブルを背に写真を撮って欲しいと頼まれた。写真を撮るために荷物を置いていたが、取り終わったら盗まれていることに気づいた。(女性旅行者)
6. 空港からタクシーでパリ市内に向かう際、渋滞で停車したときに窓ガラスを割られ、カバンを強奪された。(女性旅行者)
7. ヴァンドーム広場付近にてヘルメットをかぶった人物に斜めがけしていたショルダーバッグを引きちぎられ、ひたたくられた。その後、バイクに乗ったもう一人の人物と逃走した。(女性旅行者)
8. サン・ジェルマン・デ・プレ教会でミサが終了し、ベンチにリュックを置いて身づくりをしていた際、気づいたらリュックが盗まれていた。(男性旅行者)
9. リヨンからパリまでの夜行バス内で寝ている際に荷物から貴重品を抜き取られた。(女性旅行者)
10. オペラ座入口で毛布にくるまった男の前にあったコイン入りの缶を蹴ってしまい、コインが散らばってしまった。慌ててコインを拾っていたが、その際にリュックから貴重品を盗まれていた。(女性旅行者)